

AI覇権の次章：OpenAIの二段構え戦略

新モデル「Garlic」と「Shallotpeat」が描く、短期的な反撃と長期的な土台再構築の全貌

「コードレッド」：OpenAIを揺るがした競争環境の激変

2025年、AI開発競争は新たな局面を迎えた。Googleの「Gemini 3」やAnthropicの次世代モデル（Opus 4.5）が主要ベンチマークでGPT-5.1を凌駕。業界のリーダーシップが揺らぐ事態に、OpenAIは社内で「コードレッド」を宣言し、全社的な対抗策に着手した。



危機承認と反撃の決意

「向こうしばらくは rough vibes（厳しい雰囲気）になるだろう。一時的な経済的逆風にも直面しうる。しかし、我々は素早く追いついて再びリーダーになる」

- Sam Altman
CEO, 社内メモより

OpenAIの応手：「土壌」と「スパイス」の二段構え戦略

OpenAIの戦略

長期的革新 (Long-term Innovation): **Shallotpeat**



AIモデルの“土壌”を根本から改良。事前学習の欠陥を修正し、将来の飛躍的なスケールアップに耐えうる基盤を築く。

短期的対抗 (Short-term Counter) : **Garlic**



競合を凌駕する性能で、失われたリードを即座に奪還。ChatGPTに「一味加え」、短期的競争力を最大化化する。



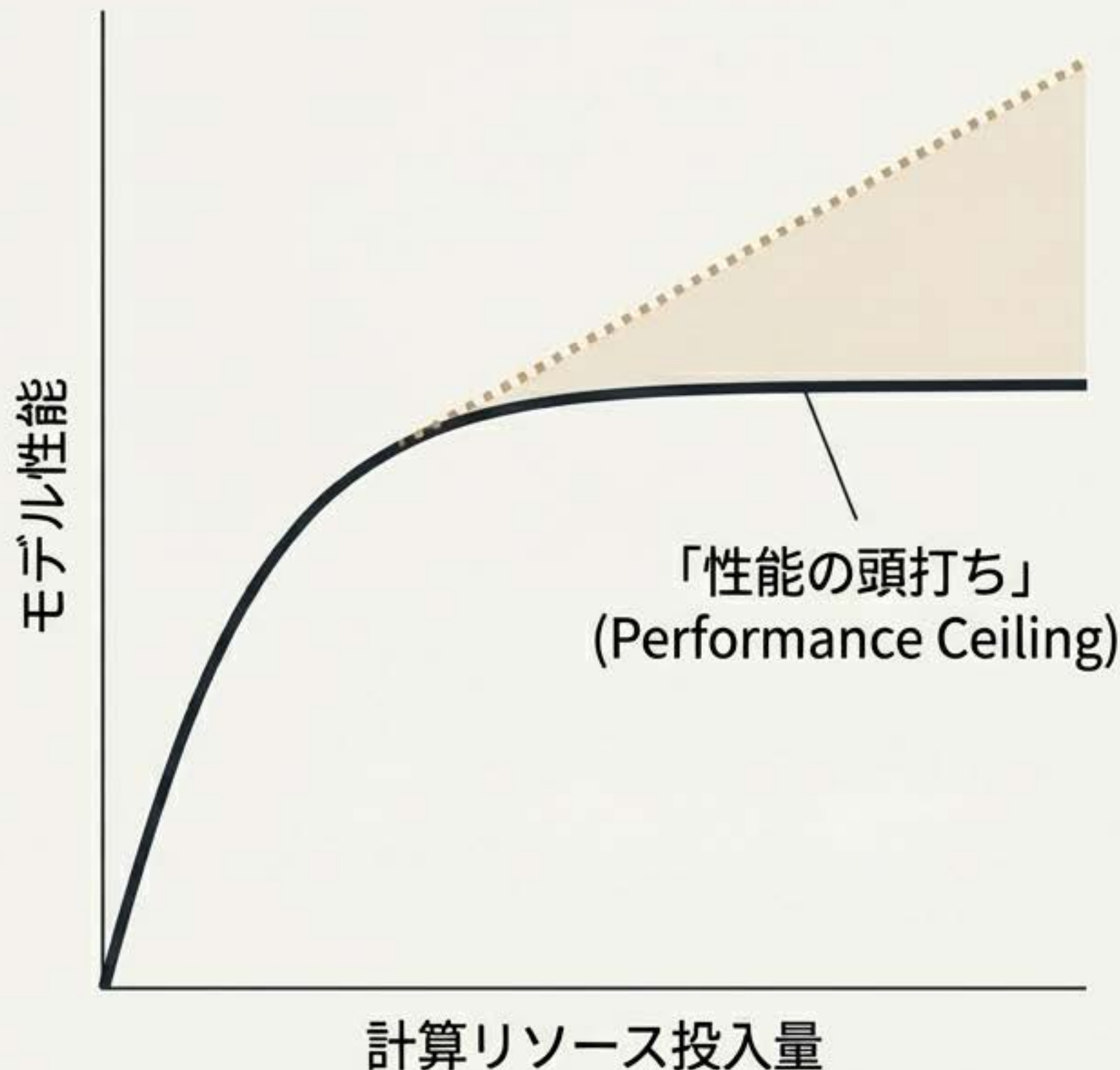
第一の柱：Shallotpeat

AIモデルの「土壌」を再発明する

なぜ「土壌」の改良が必要だったのか？

GPT-5開発のスケーリング過程で、性能向上の最適化が頭打ちになるという課題に直面。これは、既存の事前学習データや手法に内在する「欠陥」が原因だった。Shallotpeatは、この根本問題を解決するためのプロジェクトである。

コードネームの由来：「シャロットはピート（痩せた土壌）では育たない」という比喻が、訓練基盤を改良する意図を示唆している。



Shallotpeatが目指す、次世代AIの基礎体力



強力な推論能力: 複雑な問題
題でも論理的に考え抜く力



長文・文脈の深い理解: 長い
文章でも意味を正確に把握



「幻覚」の減少: 回答の正確
性・一貫性を飛躍的に強化



高度な問題解決能力: 複雑な
課題に対する正解率の向上

これらは、将来モデル（GPT-6以降）の信頼性と精度を決定づける、
メジャーアップデート級の基盤技術となる。

A hand holding a glass dropper, dispensing a golden liquid onto a small pile of food on a dark plate. The liquid is captured mid-fall, creating a perfect sphere. The background is dark and out of focus.

第二の柱：Garlic

競合を制する短期決戦の「切り札」

Garlic : Gemini 3を凌駕するために生まれた対抗モデル

Google Gemini 3およびAnthropic Opus 4.5に、
性能で直接対抗し、OpenAIのリードを奪還する。



領域特化

特に高度なプログラミング支援能力と複雑な推論タスクに注力。



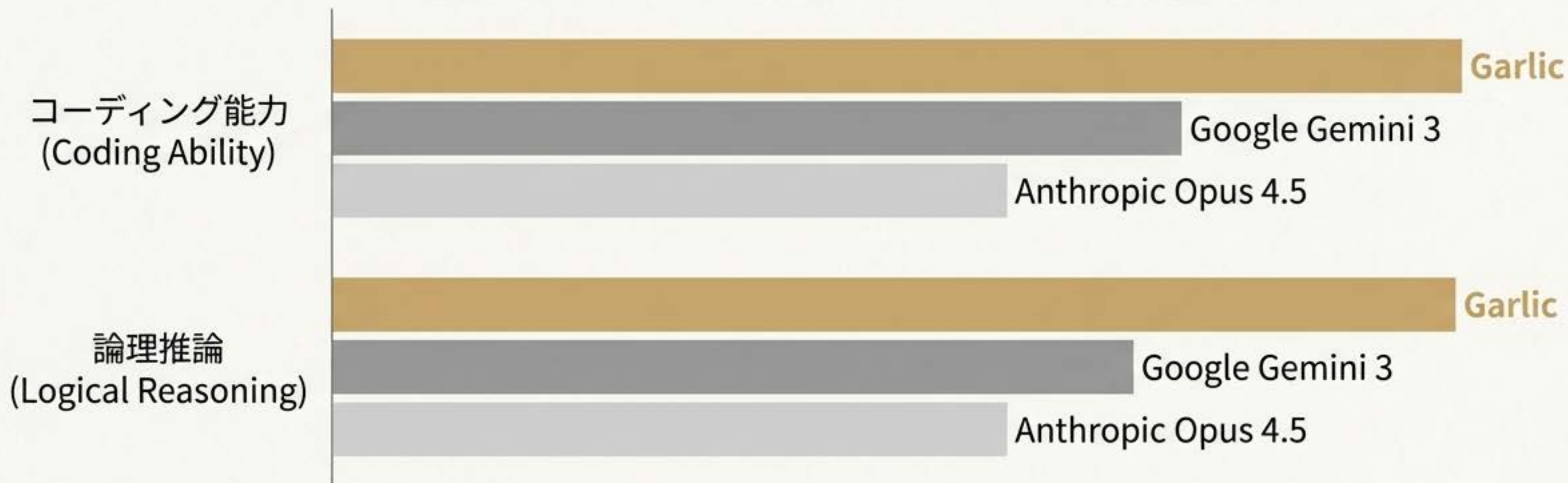
効率的な設計

Shallotpeatの知見を活かし、比較的コンパクトなサイズで大規模モデル並みの性能を発揮。巨大パラメータで性能を伸ばさずGoogleへの対抗アプローチ。

コードネームが示唆するように、ChatGPTの能力を「一味加えて」強化するアップグレード。

内部評価では、既に競合を凌駕

主要タスクにおける社内ベンチマーク性能比較



内部関係者によれば、Garlicは特にコーディングと論理推論タスクにおいて、既にGemini 3とOpus 4.5を上回る性能を示している。

統合型AIとしてのGarlicの技術的プロフィール

Garlicは、テキストとコードに留まらない。GPT-5世代が持つ視覚情報や空間的推論の能力を継承し、競合に遜色ない統合型AIとしてリリースされる見込み。



Text

Advanced text understanding & generation



Code

Code generation, debugging, explanation



Image

Chart interpretation, photo summarization

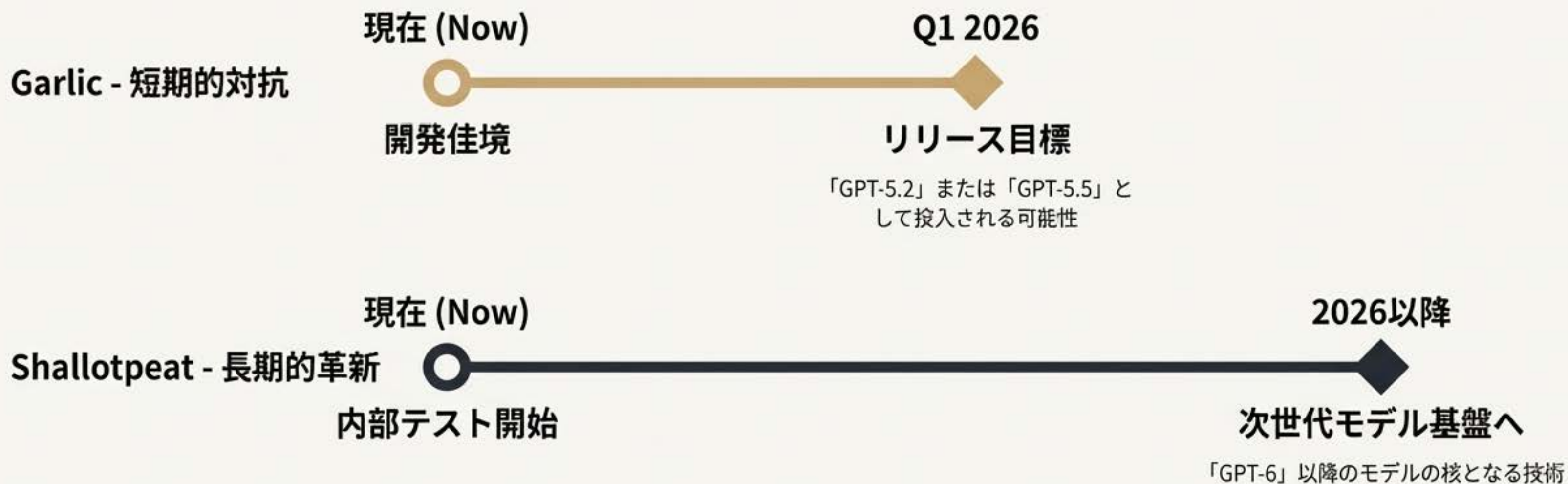


Audio

Speech understanding & generation (projected)

テキスト・コード・画像などを一体で処理し、あらゆるタスクで高いパフォーマンスを発揮する。

開発ロードマップとリリース計画





OpenAIのグランドストラテジー

現在の競争の、その先にあるビジョン

長期的的な賭けへの集中

「短期的な競争圧に晒されても、より野心的な賭けに注力することが肝要だ。目先のGemini 3に一時追い抜かれても気にしすぎるな」

– Sam Altman
CEO, 社内メモより

Garlicで時間を稼ぎ、Shallotpeatで未来を築く

「Garlic」と「Shallotpeat」は、単なる競合対抗モデルではない。これらは、真の汎用人工知能（AGI）実現という最終目標に向けた、OpenAIの緻密な戦略の両輪である。

Garlic（応戦）



目先のライバルに応戦し、技術的・商業的リーダーシップを維持する。

Shallotpeat（種蒔き）



AI自身による研究の自動化やスーパーインテリジェンスの実現に向け、次の飛躍の種を蒔く。

この両輪で、OpenAIはAIレースの主導権を再び握ろうとしている。